
景気の良いレストラン

山野つつじ

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

景気の良いレストラン

【Nコード】

N6858Y

【作者名】

山野つつじ

【あらすじ】

私の夫はプラモデル屋をしています。隣はレストランになっています。夫が半年前に私に話し始めたんです。隣のレストランのことを…。

(前書き)

私が住む町で耳にした話を元にして、ストーリーを作りました。
お話しを全て読んだ後に、どういうことなのか想像して御自身なり
の結末を見つけていただければ幸いです。

私の夫は、プラモデルを売る店を経営してるの。

最近ガンプラとかいうプラモデルが人気のようで、そこそこ流行ってはいるのよ。

他にも飛行機やら戦車といったものが、結構マニアの方には売れているんですよ。

まあ、夫は趣味からプラモデル屋という道を選んでいるし、私も夫婦が食べていけるだけの収入さえあれば、特別に困ることはないんですよ。

ああ、私が話しをしたかったのは夫のことではないんですけどね。実は、私が夫から聞いた話のことなのよ。

私の夫の店の隣には、中国料理レストランがあるんですよ。

ここは田舎で、夫の店とそのレストランが大きな敷地の中に少し離れて建っていて、建物の前側には駐車場と国道、裏側は空き地になってるの。

んー思うに夫がそのことについて話始めたのは、今から半年ほど前からいかしら。

レストランの裏側の空き地にあるゴミ箱に、猫がたくさんきて困ってるって。

私も稀に夫の店の手伝いをしていたから、猫がたくさんきていたのは知ってたんですよ。少なくとも見ても六匹くらいいたかしら。

猫はいずれも、汚れていて毛並みも悪く、野良猫なんだろうなって思ってたの。

レストランのゴミ箱には、食べ物とか捨ててあるでしょ？

だから野良猫が食べ荒らしにきてて、匂いもひどかったのよ。

それがね、次に私が店の手伝いに行った時は、一匹もいなかったのよね。

夫も、私が感じたのと同じように、ここ一ヶ月で猫が一匹もいな

くなつたつて私に言つてたのよね。

保健所がまとめて猫を捕獲したのかしら？なんて思つてたのよ。

レストランの裏側の空き地も以前よりもきれいになったような気がしてたから、それはそれで良かったのかしらね？つて夫と話しはしてただけどね。

それからなんだけど…、ここは田舎だから鳩とか名前をしらないような鳥とかも結構いるじゃない？

夫が言うには、ここ数ヶ月鳥を一羽も見かけないつていうのよ。私もそれはさすがに「どうしてかしらね？」つて首をひねつてたの。

季節が冬になるから、そういうこともあるのかしらつて。

ところがね、夫が一週間前に私にこう言つたのよ。

あのレストランの従業員が、空気銃をもつて外にいたつて。

私も気になつたから夫に聞いたの。

「その人、何をしてたの？」つて。

そしたら夫が、従業員は鳥を撃つてたつていうのよ。

しかも撃つた鳥を、そのまま店の中に持つていったんだつて。

あなたあそこのレストランで食べたことあるんだつて？

従業員も調理人もみんな中国の人だけど、とつても流行つてるわよね。

噂では、あのレストランはもつと大きな街に土地を買つて移るつて聞いたわよ。

今の御時勢でそれができつていうのは、儲かつてるのね。

あのレストランは、本当に景気がいいのね。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になるうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能たんのうしてください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n6858y/>

景気の良いレストラン

2011年11月20日19時46分発行